

Press Release



令和 8 年 2 月 20 日

九州初開催！田中かえ氏が長崎県平戸市を描き下ろし！ 企画展「田中かえ 平戸に現る展」開催 ～田中かえ氏本人によるワークショップやトークイベントも実施～ 【日 時】2 月 20 日(金)～3 月 15 日(日) 【場 所】平戸オランダ商館(長崎県平戸市大久保町 2477)

一般社団法人平戸観光協会は、令和 8 年 2 月 20 日(金)から、平戸オランダ商館(長崎県平戸市大久保町 2477)にて、人気ブランドやアーティストとのコラボレーションで多くの反響を呼んでいるイラストレーター田中かえ氏の九州初となるイラスト展を開催します。令和 7 年に大阪・関西万博のアートプロジェクトにも選出された同氏のイラストでしか表現できない世界観で、平戸の歴史や文化、街並みから得たインスピレーションをもとに描き下ろした原画 30 点を展示し、平戸の魅力を新たに発見してもらう企画展です。



当企画展のために描き下ろした原画 30 点が、平戸オランダ商館に来たお客様をお迎えします。田中かえ氏の原画を直接観られる貴重な機会であり、アーティスト視点で描く平戸モチーフのイラストと実際の平戸の街にある情景を重ね合わせながら、また、田中かえ氏がモチーフにした場所を探しながら、平戸市街の観光をお楽しみください。

企画展の概要

会期: 令和 8 年 2 月 20 日(金)～3 月 15 日(日) 8:30～17:30(会期中無休)

場所: 平戸オランダ商館(長崎県平戸市大久保町 2477)

入館料: 大人 310 円、小中高 210 円

主催: 一般社団法人平戸観光協会

共催: 平戸市・平戸オランダ商館

企画: コンシェルジュセールス株式会社(旧:マケロン株式会社)

ワークショップ/指人形色絵付け体験

田中かえ氏本人が講師を務める指人形色絵付け体験およびトークイベントを実施します。

日時:3月7日(土)14:00~、3月8日(日)10:00~

内容:ワークショップ60分、トークイベント30分

場所:平戸オランダ商館2階展示スペース

費用:1組1,000円 ※平戸オランダ商館の入館料が別途必要です

定員:15組30名

申込方法:QRコードまたは下記URLからメールにて申し込み

WEB申込:<http://mail-to.link/m9/1ne922f>



公式WEBサイト

イベント詳細は平戸観光協会公式WEBサイトでも公開していますのでご覧ください。

公式WEBサイト: <https://www.hirado-net.com/pblog/tanakakae.html>

田中かえ氏プロフィール

1995年、神奈川県横浜市出身。2017年、多摩美術大学美術学部情報デザイン学科メディア芸術コース卒業。手塚治虫・吾妻ひでおから影響を受け、イラストを描き始める。多摩美術大学を卒業後、アーティスト活動を開始。近年では、乃木坂46や、「オニツカタイガー」、「ビームス」、新日本プロレス「エル・デスペラード」、ファッションブランド、Needles、KIDILLなど、さまざまなジャンルとコラボレーションをしている。2025年大阪万博の「Co-MYAKU」に選出され、25組のアーティストたちとともに、多様な「いのち」を会場に宿すアートプロジェクトに参画。現在、東京を中心に活動している注目のイラストレーター。



平戸オランダ商館

平戸オランダ商館のある崎方町一帯は、1609年(慶長14)和蘭船が入港し、1641年(寛永18)長崎出島に移転するまでの約33年間、平戸が我が国唯一のオランダ貿易港として賑わいました。

商館は当初、土蔵付き民家を借りてスタートしましたが、その後周囲の民家を壊して、新たに建築。本館をはじめ、宿泊所、調理場などが整備されてきました。そして貿易の積荷を保管する倉庫も何棟も建築され、1639年には日本で初めての西洋の石造建造物とされる「1639年築造倉庫」が完成。



ところが1641年、幕府の命令により商館は取り壊され、貿易は長崎出島に移転しました。2011年にオープンした「平戸オランダ商館」は、この倉庫の忠実な復元となり、貴重な建物です。現在は、当時の貿易に関する史料や貿易品などが展示されています。

本件に関する問い合わせ先

●平戸観光協会 事業部誘致事業班

担当:山口

Tel:0950-23-8600

E-mail:info@hirado-net.com

●長崎県 秘書・広報戦略部 ながさきPR戦略課

プレスリリース配信業務担当:川原

Tel:095-895-2026

E-mail:s18020@pref.nagasaki.lg.jp